

日本映画の振興と教育・福祉事業を支援

山路ふみ子

文化財団の歩み

— 山路ふみ子文化財団の今を綴る広報誌 —

令和3年度～令和4年度

# ご挨拶



岩崎 光洋  
(理事長)

第四十四回映画賞贈呈式の開催にあたりご挨拶申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症防止と観客の皆様への安心・安全を最優先し、誠に残念ながら弊財団として初めて贈呈式を中止させていただきました。

既に新型コロナウイルス発生以来ほぼ二年となりますが、このような厳しい感染防止期間の長期化を誰が予測できたでしょうか。改めて、これまで不運にもお亡くなりになられた方々、また重度の後遺症に苦しんでおられる人たちに、心からのお悔やみと励ましの言葉を捧げたいと思います。

この新型コロナウイルス感染症の長期化とその影響は、多くの人たちの健康・生命はもとより、世界の経済に私たちの想像をはるかに超える深刻さをもたらすことになるかもしれ

ません。そのような厳しい時代に生きるためにも、私たちは互いに競い合うよりも、互いを慈しみ、助け合うことの大切さを、強く意識すべきではないでしょうか。「絆」「労わり」の精神を基に、弊財団はこれからも一層努力してまいります。

いつの日か、この新型コロナウイルス感染症が終息し、マスクや入場制限などの心配をせずに、大人も子供も笑顔で楽しく過ごすことができる日が来ることでしょう。しかし、私たちはこの新型コロナウイルス感染症禍での体験を活かし、改めて個人の自由と他者への配慮へのバランスをより強く意識し、互いにもっと優しく、心地よさを体感できる、そんな社会が形成されることを期待しています。もっとももっとと心相める社会が達成できますよう心から願う次第です。

何卒、より一層の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 貴重な資料の

### 「散佚」「劣化」を

### 防ぐために

目下、弊財団では、これまで実施した諸事業や、収集した貴重な資料を永く保存するために、「写真」「雑誌・新聞記事」等を各ジャンルごとに分類し、デジタル保存する作業に取り組んでいます。

この作業は、過去に「学生映画コンクール運営委員会」の委員として活躍されたOG諸氏のボランティアで進められております。全くの素人による「手作り」ではありますが、完成次第この「財団の歩み」で改めてご披露させていただきます。

ご期待いただければ幸いです。



(DVD完成予定見本)

## 財団役員一覧

(令和三年五月十七日現在)

理事長 岩崎 光洋

常務理事 佐藤 善志

理事 岩崎 光洋

佐藤 善志

永田 稔

赤坂 由美

坂本 敦子

中野 薫樹

監事 杉野 浩之

坂田 英夫

鈴木 伸東

評議員 橋本 寿史

篠澤 礼子

田村やよひ

小松 浩子

服部 朋秋

村上 俊夫

藤間 弥生

# 役員合同懇談会を開催して



佐藤 善志  
(常務理事)

新型コロナウイルス対策の法律に基づき令和二年四月七日、東京都に一回目の「緊急事態宣言」が発出されました。

その後も「まん延防止等重点措置」、そして更に再び「緊急事態宣言」の発出等により、会議等の開催は制約されました。

これに伴い、毎年度に予定していた「理事会」および「評議員会」における「予算案の審議」や「決算報告の審議」等は、令和元年度の決算審議から、令和三年度の予算審議まで、総て「書面審議」による「書面決議」を重ねることとなり、関係役員が一堂に会して忌憚のない審議の機会を設けることができませんでした。

併せて、弊財団の主事業である「山路ふみ子映画賞贈呈式」も、昨年度十一月二十七日の開催を進めてきましたが、このような状況下を鑑み、大変残念ながら「中止」といたしました。

今春に入り、先ず今年の映画賞贈呈式

をどうするか、更には今後の諸会議の開催方法をどのように考えるべきか等についての情報・意見交換の機会が必要とされ、「このような時だからこそ」感染防止策を講じた上で「役員合同懇談会」を設けることにいたしました。

令和三年六月二十六日午後三時、改装間もない東京・信濃町の「明治記念館会議室」に約二年ぶりに役員が一堂に会しました。懇談会では、これまでの「映画賞贈呈式」の理念に逸脱せずに、本年度の贈呈式を開催・運営するにはどうすればよいかについて、さまざまな角度から議論・検討することに多くの時間が費やされました。幾つもの提案は七月に開催される「映画賞選考委員会・期中情報交換会」においてもこれらを検討することになりました。

久し振りの顔合わせに、近況報告も入り混じり、実に有意義なひと時となりました。



## 第四十四回山路ふみ子映画賞

### 贈呈式の開催に向けて

### 一ツ橋ホールでの試写会を 視察させていただいて



押山 芳子  
(事務局)

六月二十六日(土)に開催された「役員合同懇談会」での皆様からの「今年は映画賞贈呈式を開催したいですね」のご意見を踏まえ、開催会場として予定している「日本教育会館・一ツ橋ホール」の関係者と、六月三十日(水)に開催実現に向けての新型コロナウイルス感染症対策について打ち合わせを行いました。

その際に、ホール側責任者より「七月十日(土)にこのホールで『映画・太陽の子』の試写会が行われるので、この運営・誘導等を視察されるのも一考では」とアドバイスをいただき、試写会主催者側の特別なご配慮をもって見学させていただきましたことになりました。

当日は、岩崎理事長、佐藤常務理事、赤坂理事、鈴木監事と事務局から二名の計六名で、「開場前の参集場所」「開場に伴う誘導方法」「受付での手指消毒と検温方法」「間隔を保つためのトイレの使用

方法」等とこれらに関連する「掲示物の表示方法」等を拝見いたしました。出席された役員からは、次のような提案が寄せられ、これら一つ一つを詰めていくことにいたしました。

○入場者数を通常の半数程度とし、各客席の隣に「使用禁止」の表示。

○ご来場者の誘導にあたっては「壺」を避けるために、要所要所に十分なスタッフを配置する。

○受付スタッフは、マスク着用その他、手袋を着用して資料をお渡しする。

○限られた休憩時間のトイレ使用に対してスタッフは手際よい誘導を行う。

○終了後の退出にあたっては、座席列ごと誘導し、間隔を保つて退出いただく。

以上



鈴木 伸東  
(監事)

コロナ禍で世の中の常識が変わる中、長年実施してきた映画賞贈呈式のあるべき姿については、財団でも議論となった難しい課題でした。

贈呈式を中止してしまえばリスクもありませんが、それは贈呈式ならびに財団の存在意義が問われます。

今回はリスクを最大限抑えながら、どうすれば贈呈式を実施することができるか、という視点で実際に感染症対策を講じているイベントを現地にて視察させていただきました。

目に見えない新型コロナウイルスへの対策はどこまで実施しても感染リスクをゼロにはできないものの、一方で合理的な対策が打たれた上でのイベント開催は新たな常識となってきたことを当日学ばせていただきました。

飲食業界のみならず、映画業界も非常に厳しい状況が続いております。配慮しなければならぬ事項は多々ありますが、そうした状況下でも頑張っている映画界の皆様のご功績を称えられる贈呈式が、安心・安全に開催されることを心から祈るばかりです。

#### 「映画・太陽の子」試写会 入場受付風景より

受付では、入場者御ひとりひとりに徹底した「検温」「手指の消毒」が行われていました。



以上

# 山路ふみ子専門看護教育 研究助成基金の活動について



小松 浩子  
(運営委員長)  
(山路ふみ子文化財団評議員)

山路ふみ子先生の御芳志により「看護学の諸分野を研究中の優秀で将来看護職の教育・指導又は看護研究に携わると認められる者への研究助成」として公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金が設立され、令和二年には三十年を迎えました。皆様のご支援に心より感謝を申し上げます。これまでに、助成金受給者は四〇〇名余となり、看護界はもとより幅広く社会において活躍をしています。

本来ならば、本事業について、感謝の意を込めた記念史として今年度編纂する予定でございましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、助成金受給者の動向調査、寄稿などの進捗に時間を要することから、長期的に進めることとしております。山路先生は本助成基金の設立にあたり、日本の看護教育の指導者ともなるべき前途有為な大学院博士課程の学生への支援を決断されました。現在、コロナ禍にあり受給者の大学院生は、多くの課題にぶつかり、それを乗り越えて研究をすすめています。山路先生の自伝に記されている「人生には、たまたま良いとか悪いということはなく、人はたゆまぬ努力で日々をよき日にしなさい」という言葉を胸に、この試練が、研究者、あるいは一人の人としての成長に大きな糧をもたらものと思っております。改めて、山路先生の御芳志に心より感謝申し上げます。

## 理事・澤田隆治先生へ 心からの「感謝」を捧げご冥福をお祈り申し上げます



5月16日(日)にご逝去された澤田先生におかれましては、弊財団の「評議員」そして「理事」として、十数年の長きに亘り、私たち関係者をはじめ、時として弊財団が主催する各種イベントで訪れてくださる皆様方に対しても、優しく愛情を以て語り掛けてくださった光景は、今も確りと胸に焼きついております。

本年3月、事務局から澤田先生が「米寿」を迎えられるとのお知らせを受け、近々にお祝いを兼ねて色々ご相談にお伺いしたいと思慮いたしておりました。コロナ禍による「緊急事態宣言」下にあっても、一目お会いできればと考えていた矢先に、澤田先生が体調を崩されたとの一報が届き、驚愕いたしました。澤田先生の篤かなお体から、5月の「理事会」にはいつものようにお元気なご尊顔を拝すことができるのでは、と楽しみに思っておりましたのに、この度の訃報に接し深い悲しみに暮れています。

顧みて、澤田先生からのご提案に基づき昨年2月、東京「国立映画アーカイブ」を会場にして、弊財団の創立者である山路ふみ子先生の女優時代の映画を「山路ふみ子出演映画特別上映会」と銘打ち、代表作である『愛怨映』(昭和12年)と『母の微笑』(昭和9年)の2本立て上映会を開催いたしました。

当初の進行予定では、開会の挨拶の中で澤田先生から、これから上映される『愛怨映』の一場面で、女優才輝いた山路ふみ子とその相方の河津清三郎に注目し、アコーディオン演奏の男女漫才のモデルこそ、後に夫婦漫才師として活躍された「ワカナと一郎」である、と結論付ける「裏話」のご披露をはじめ、日本映画史におけるいくつもの逸話について、ご来場者の心を酔わせる企画も取り入れておりました。

しかし乍ら、当日は生憎と澤田先生が校長を務められる「大阪芸術学院の卒業式」と重なってしまいました。澤田先生からは、「折角お越しいただいた皆様に、ご来場ならではのお土産話ができず残念だ。何とか早いうちにもう一度企画しよう」と約束をしていたのですが、現在のコロナ禍で延び延びとなってしまいました。

澤田先生には、並立たれた別世界において、山路ふみ子の女優時代を存じ上げているファンの方々を前に、あの優しい語り口調で、この「裏話」や数々の「逸話」をお話しされていることかと思っております。

澤田隆治先生、ありがとうございました。安らかに眠ってください。 -台歌- (公益財団法人山路ふみ子文化財団HPより転載)

弊財団の「理事」として「山路ふみ子出演映画特別上映会」開催のご提案を始め、「理事会」や「役員が一堂に会する会議」では、折々に豊富な実体験をもとに、わかりやすく解説して下さったお姿は我々役員一同の脳裏に強く焼き付いております。  
澤田隆治先生 ありがとうございます。

## 澤田隆治理事を偲んで

## 山路ふみ子文化財団の平成元年から今日までの軌跡

(敬称略)

### 1989年(平成元年)

- ・ 8月8日 看護学を専攻する大学院生対象の「公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金」設立  
公益信託として三井住友信託銀行に寄託
- ・ 11月28日 第13回「山路ふみ子賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：北京的西瓜／大林 宣彦
- ・ 12月20日 「公益信託山路ふみ子奨学基金」設立

### 1990年(平成2年)

- ・ 11月27日 第14回「山路ふみ子賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：桜の園／中原 俊

### 1991年(平成3年)

- ・ 4月24日 展示と朗読奉仕活動の拠点として、東京都豊島区目白に「山路ふみ子記念・読売ボランティアセンター」を開設
- ・ 11月25日 第15回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
※今回より改称  
受賞記念上映映画：八月の狂詩曲／黒澤 明

### 1992年(平成4年)

- ・ 11月27日 第16回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：遠き落日／神山 征二郎

### 1993年(平成5年)

- ・ 3月30日 「振興キネマー戦前娯楽映画の王国」初版発行  
(キネマ旬報社刊)  
発行：財団法人山路ふみ子文化財団  
編者：佐藤 忠男 登川 直樹 丸尾 定
- ・ 11月30日 第17回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：学校／山田 洋次

### 1994年(平成6年)

- ・ 5月13日 「命あるかぎり贈りたい」初版刊行(草思社刊)
- ・ 11月25日 第18回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
居酒屋ゆうれい／渡邊 孝好

### 1995年(平成7年)

- ・ 11月24日 第19回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：午後の遺言状／新藤 兼人

### 1996年(平成8年)

- ・ 11月30日 第20回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
絵の中のぼくの村／東 陽一
- ・ 12月21日 財団創立20周年記念パーティー  
於：東京都千代田区・帝国ホテル

### 1997年(平成9年)

- ・ 11月28日 第21回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：うなぎ／今村 昌平

### 1998年(平成10年)

- ・ 11月27日 第22回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：愛を乞うひと／平山 秀幸

### 1999年(平成11年)

- ・ 11月26日 第23回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
鉄道員(ぽっぽや)／降旗 康男

### 2000年(平成12年)

- ・ 11月24日 第24回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：雨あがる／小泉 堯史

### 2001年(平成13年)

- ・ 11月30日 第25回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
千と千尋の神隠し／宮崎 駿

### 2002年(平成14年)

- ・ 11月29日 第26回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：命／篠原 哲雄

### 2003年(平成15年)

- ・ 11月28日 第27回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
たそがれ清兵衛／山田 洋次

### 2004年(平成16年)

- ・ 6月15日 財団事務局を「千代田区三番町五番地」より「港区元赤坂1-1-7-1201」に移転
- ・ 11月26日 第28回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：父と暮せば／黒木 和雄
- ・ 12月6日 創立者・山路ふみ子先生92歳で永眠
- ・ 12月19日 「故 山路ふみ子先生お別れの会」  
於：東京都新宿区・学習院女子大学二号館や  
わらぎホール

### 2005年(平成17年)

- ・ 11月25日 第29回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
メゾン・ド・ヒミコ／犬堂 一心

### 2006年(平成18年)

- ・ 11月24日 第30回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
雪に願うこと／根岸 吉太郎

### 2007年(平成19年)

- ・ 11月30日 第31回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
それでもボクはやってない／周防 正行

### 2008年(平成20年)

- ・ 10月4日 「名画特別上映会」プレ開催  
於：東京都豊島区・学習院創立百周年記念会館 正堂
- ・ 11月28日 第32回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
ぐるりのこと。／橋口 亮輔

#### 2009年（平成21年）

- ・DVD「山路ふみ子物語」製作
- ・10月23日～25日  
第1回「名画特別上映会in静岡県熱海市」  
於：静岡県熱海市・起雲閣ホール
- ・11月27日 第33回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
ディア・ドクター／西川 美和

#### 2010年（平成22年）

- ・10月22日 第1回「学生映画コンクール」  
於：東京都豊島区・新文芸生
- ・10月30日 第2回「名画特別上映会in静岡県伊豆稲取町」  
於：静岡県伊豆稲取町・東伊豆町立稲取小学校 体育館
- ・11月26日 第34回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：悪人／李 相日
- ・12月5日 「山路ふみ子先生7回忌納骨法要」  
於：東京都港区・青山霊園  
お斎：東京都港区・青山浅田

#### 2011年（平成23年）

- ・6月15日 「命あるかぎり贈りたい」第2版を発行
- ・6月24日 青山霊園 山路(大久保)家墓所に「墓誌」建立
- ・7月2日 山路ふみ子生誕100年記念上映会  
於：東京都中央区・東京国立近代美術館フィルムセンター
- ・10月9、10日  
第3回「名画特別上映会in新潟県上越市」  
於：新潟県上越市・高田世界館  
於：新潟県上越市・上越市立リージョンプラザ大ホール
- ・11月25日 第35回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：一枚のハガキ／新藤 兼人
- ・12月8日 公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律等の規定に基づき、「公益財団法人山路ふみ子文化財団」として認定され、主務官庁も文部科学省から内閣府に変更。

※第2回「学生映画コンクール」は東日本大震災のため開催延期

#### 2012年（平成24年）

- ・3月12日 「山路ふみ子生誕100年感謝の集い」  
於：東京都港区・東京プリンスホテル
- ・11月3日 第4回「名画特別上映会in信州なかの」  
於：長野県中野市・中野市立市民会館 大ホール
- ・11月30日 第36回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：終の信託／周防 正行

#### 2013年（平成25年）

- ・3月16日 第2回「学生映画コンクール」  
於：東京千代田区・アキバシアター
- ・11月29日 第37回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：おしん／富樫 森

#### 2014年（平成26年）

- ・3月16日 第3回「学生映画コンクール」  
於：東京都豊島区・大正大学 5号館
- ・6月1日 第5回「名画特別上映会in秋田県にかほ市」  
於：秋田県にかほ市・仁賀保勤労青少年ホームホール
- ・11月28日 第38回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：鯛ノ記／小泉 堯史

#### 2015年（平成27年）

- ・3月7日 第4回「学生映画コンクール」  
於：東京都豊島区・大正大学 7号館
- ・8月29日 第6回「名画特別上映会in岐阜・東白川村」  
於：岐阜県加茂郡・東白川村役場 はなのき会館
- ・11月27日 第39回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：海街diary／是枝 裕和

#### 2016年（平成28年）

- ・2月27日 第5回「学生映画コンクール」  
於：東京都新宿区・東京富士大学 二上記念講堂
- ・9月26日 「山路ふみ子文化財団創立40周年記念史編纂委員会」を発足
- ・11月25日 第40回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：怒り／李 相日
- ・12月4日 「山路ふみ子先生13回忌法要」  
於：東京都港区・青山霊園  
お斎：東京都港区・都市センターホテル  
「命あるかぎり贈りたい」改訂・増補版刊行

#### 2017年（平成29年）

- ・1月7日 第7回「名画特別上映会in佐賀県武雄市」  
於：佐賀県武雄市・武雄市文化会館
- ・10月9日 第8回「名画特別上映会in北海道深川市」  
於：北海道深川市・文化交流ホール み・らい
- ・11月3日 創立40周年記念史刊行
- ・11月24日 第41回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
幼な子われらに生まれ／三島 有紀子

#### 2018年（平成30年）

- ・11月30日 第42回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：  
寝ても覚めても／濱口 竜介

#### 2019年（令和元年）

- ・6月12日 第9回「名画特別上映会in練馬区」  
於：東京都練馬区・光が丘キリスト教会
- ・11月29日 第43回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
受賞記念上映映画：蜜蜂と遠雷／石川 慶

#### 2020年（令和2年）

- ・2月8日 山路ふみ子出演映画特別上映会  
於：東京都中央区・国立映画アーカイブ
- ※11月27日 第44回「山路ふみ子映画賞贈呈式」  
新型コロナウイルス感染症まん延防止のため開催延期



たとえ目が不自由でも  
たいていのものは  
正しい心の目を開いていれば  
見えるものですよ

山路ふみ子

## 公益財団法人 山路ふみ子文化財団

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-1-7 赤坂モートサイド1201

E-mail / [yamajifumiko-cf@blue.ocn.ne.jp](mailto:yamajifumiko-cf@blue.ocn.ne.jp)

TEL / 03-3479-1087 FAX / 03-3479-1086

<http://www.yamaji-fumiko.org/>

山路ふみ子文化財団

検索

注) 当財団の許可なく、いかなる複製も禁じます。令和3年10月

所管官庁 内閣府